

題字は駒井区社協会長

新年あけましておめでとうござります

悩みを分かち合い、 支え合うために

「第3回 介護者家族の交流会」の報告

昨年5月16日、「第3回 介護者家族の交流会」として、7家族のみなさんと鶴見緑地へ出かけ、咲くやこの花館の見学などを行いました。

「介護者家族の交流会」は、痴呆性のおとしりを抱えるご家族同士がお互いの悩みを語り合ったり、情報交換を行ったりする場として一昨年6月に発足したものです。いつもは在宅サービスセンター「ゆうゆう」で行われていますが、介護者を抱えて花見などの外出もままならないという会員の声を受けて、初めて戸外での交流会が実現しました。



咲くやこの花館で



◀参加者全員が初挑戦となったゲートボールでは、大変盛り上がった

▼戸田良衛さんと徳子さん。毎日の日課となっている朝夕の散歩も、いつもお二人いっしょだとか



当日は、咲くやこの花館をガイドの方に案内していただいた後、おしゃべりをしながらの昼食を楽しみ、初めてのゲートボールにも挑戦しました。

参加者のお一人の戸田徳子さんは、ご主人の良衛さんの介護に悩まされていましたが、当日、ご本人を連れて参加されたところ、良衛さんがすっかりゲートボールに夢中になり、元気になられたと大喜びされています。

「毎朝、マイスティックを持って、楽しそうにゲートボール場に通っています。私自身もいいお天気の中、他の家族の方とお話したことで気が晴れました。本当に楽しい一日でした」と徳子さん。良衛さんも「ゲートボールの醍醐味は、打ったボールがゲートを通り抜けた瞬間。目標は、うちのチームが市の大会で優勝することですよ」と楽しそうにお話してくださいました。

最近、痴呆で悩まれるおとしりが増えました。初期の段階で本人の刺激になることがあれば、予防や改善につながることもあるとか。また、介護されているご家族の身体的、精神的負担は少なくありません。交流会では、ご本人を連れての参加もOKです。誰にも言えない悩みも、同じ立場の家族の方々と分かち合い、支え合えたらと考えています。ぜひ、お気軽にご参加ください。

【問合せ先】城東区在宅サービスセンター「ゆうゆう」

☎6936-1133



誰もが住みよい福祉の まちづくりを

社会福祉法人 大阪市城東区社会福祉協議会会長
駒井信義

謹んで新春のお喜びを申し上げます。

平素は、当区社会福祉協議会の諸事業に対し、温かいご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて今日、介護保険制度、障害者支援費制度をはじめ、「自己選択・自己決定」という新しい福祉の考え方により地域における福祉のあり方が大きく変化しており、今まで以上に全ての人の人権尊重を基本とした、一人ひとりの自立を支える仕組みの構築が求められています。

しかし、あまりに急速な少子・高齢化、核家族化、低経済成長など、社会をとりまく環境は、まだまだ支援を必要とする高齢者、障害者、児童青少年などに対し、福祉課題を山積させております。

当区社会福祉協議会といたしましても、区民の願いである「誰もが住みよい福祉のまちづくり」に向け、大阪市社会福祉協議会が策定する「大阪市地域福祉活動計画」を踏まえ、地域の住民や行政をはじめ、さまざまな組織、関係団体との協働で、区レベルでの地域福祉活動に取り組んでまいりたいと思います。今後とも、皆様方のご協力、ご支援をお願いいたしますとともに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈りいたしまして新年の挨拶いたします。



温かいゆとりのある まちづくりに向けて

城東区長 高原正典

新年あけましておめでとうございます。皆様方には、ご家族とともにお健やかに新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

平素は、市政・区政の各般にわたって格別のご支援、ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

いま、急激な少子・高齢社会が進み、また、長引く景気低迷の影響などにより、地域でさまざまな課題を抱えている人がいらっしゃるなど、社会福祉をとりまく情勢は複雑多様化しています。

このような中で、誰もが自分らしく安心して暮らしていくことができるまちを、区民や行政をはじめ、地域に関わる全ての方が支え合い、力を合わせて作り上げていく「地域福祉」の推進が重要となっています。

城東区でも、今年の3月中に策定される「大阪市地域福祉計画」を推進するとともに、地域の課題を地域で気軽に相談し、解決に向かえるような住民と行政の協働によるまちづくりを進めてまいります。そのためには、地域福祉の中心的な役割を担う社会福祉協議会をはじめとする各種団体などとの連携を図り、「温かいゆとりのあるまちづくり」を目指し、全力で取り組んでまいりますので、今後とも皆様方のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶いたします。

監事
顧問
評議員

常務理事
理事

副会長
会長

役員一同

(順不同) 吉野博昌 吉岡登美男 吉岡勝造 山口一典 山内米子 山内嘉一 矢野喜枝 森山久恵 森田忠恵 東野利昭 橋本利昭 橋本明至 沼野博至 二野正彌 中村英司 中村紀夫 中村誠夫 提高輝人 清田成雄 嶋上吉久 塩見治和 塩利久和 貞利政和 駒井信義 小井信義 小寺美夫 小川通夫 狩野昌潔 奥野昌良 奥野久司 浦田栄夫 梅田美規 岩永喜規 今堀晃二 伊東允二 小田潤一 石原正美 碓原正典 高西幸雄 西川紀子 宮地英一 松岡好宏 藤本嘉代子 藤本廣子 濱本隆吉 東海隆夫 出雲武司 河村清明 奥井清治 梅田晋次郎 後藤義弘 辻佐一郎 勝田重春 吉田定春 駒井信義

● じょうとう社協NEWS ●

小・中学校の総合教育などで車イスなどの体験教室が行われています

「総合的な学習の時間」に地域の福祉を学習する小・中学校が増え、その一環として車イス体験やアイマスク講習、おとしより疑似体験などを行っています。

城東区社協、在宅サービスセンターでは、子どもたちが自分の住む地域の福祉について考え、行動するためのお手伝いとして、車イスなどの貸し出しや実技指導、ボランティアグループの紹介などで協力しています。



赤い羽根共同募金運動で協力ありがとうございました

「地域の福祉、みんなで参加」をスローガンに掲げた昨年の共同募金運動では、地域の方々や公立の小中学校、大阪信愛女学院の児童、生徒さんによる、戸別訪問や街頭募金、学校募金などの熱心な活動により、多くの寄付金を集めていただきました。

この募金は、区社会福祉協議会や校下社会福祉協議会の活動などに役立てられます。



ご長寿・金婚おめでとうございます

城東区社協では、毎年9月の「高齢者福祉月間運動」の一環として、区内にお住まいの満80歳以上のおとしよりと金婚を迎えられたご夫婦に心ばかりのお祝いをしています。

今年度は、5,862人のおとしよりと197組のご夫婦(15年度区社協調べ)にお祝いの品をお贈りしました。各校下社協でも、敬老会や友愛訪問を実施し、地域のおとしよりの長寿をお祝いしました。また、9月12日には、関目校下の高齢者、中島かつ江さん(97歳)を区社協役員が訪問しています。皆さん、いつまでもお元気で暮らしてください。



硬貨募金活動900万円の募金がありました

今年度で38回を数える硬貨募金活動は多くのご協力により、9,006,608円の募金がありました。この募金は、区社協や校下社協の地域福祉活動費として活用させていただきます。ご協力ありがとうございました。

おとしよりの在宅介護を学び、考える

～介護者教室を開催中～

城東区在宅サービスセンター「ゆうゆう」では、おとしよりをご家庭で介護されているご家族や、将来の介護について考えていらっしゃる方、地域でボランティア活動を希望されている方を対象に、介護者教室を開催中です。

痴呆のおとしよりが増えているなか、介護される家族の方の悩みも尽きないと思います。わからないこと、困ったことを同じ立場のご家族同士で話し合ったり、考えたりする場としてもご活用いただければと思います。

あと3回を残すばかりとなりましたが、今からでも申し込みいただけます。また、第6回の講演会のみ参加も受け付けています。

【問合せ・申込み】城東区在宅サービスセンター「ゆうゆう」
TEL 6936-1133 FAX 6935-8737

	実施日	テーマ	講師
第1回	平成15年 9月11日(木) 午後2時～4時	高齢者のことと身体	にしじまクリニック 西嶋義彦先生
第2回	平成15年 10月9日(木) 午後2時～4時	介護保険制度の利用について ～自分で作ってみようケアプラン～	在宅サービスセンター 「ゆうゆう」 ソーシャルワーカー 麻井光治
第3回	平成15年 11月13日(木) 午後2時～4時	排泄介助について	同上 看護師 枝澤美津子
第4回	平成16年 1月15日(木) 午後2時～4時	福祉用具の利用と 移動の援助	同上 作業療法士 坂本美貴
第5回	平成16年 2月12日(木) 午後2時～4時	痴呆のおとしよりへの 対応について	同上 在宅相談員 渡辺晴美、小島隆子、 山本美智子
第6回	平成16年 3月15日(月) 午後2時～4時	講演会 「介護のストレスについて」	松本診療所メンタル クリニック 松本一生先生

● お知らせ ●

ふとん丸洗いサービスを行います

城東区社協では、ふとんの上げ下ろしが困難なおとしよりだけの世帯やひとり暮らしのおとしよりを対象に、いつも寝具を清潔に使っていただけるよう、ふとん丸洗いサービスを実施します。

■対象：区内にお住まいの65歳以上で、寝具の上げ下ろしが困難な①独居の方 ②高齢者のみの世帯。
※審査のうえ、決定します。

- 利用枚数：お一人1セット(掛ふとん・敷ふとん・毛布)
- 利用料：無料
- 問合せ・申込み：城東区社会福祉協議会 ☎6936-1133 まで



今後の実施予定

実施月	受付期間
平成16年2月	平成16年1月15日～31日
平成16年7月	平成16年6月16日～30日
平成17年2月	平成17年1月15日～31日

● 善意銀行だより ●

平成14年11月1日から平成15年10月31日までに、次の方々から預託がありました。皆さんの善意を有効に活用させていただきます。

〈金銭預託〉

- ・門谷ヒナコ様 ……10,000円
- ・中野京子様 ……30,000円
- ・真如苑様 ……300,000円
- ・大阪東部ヤクルト販売(株)様 ……30,000円
- ・フォスター電機(株)様 ……7,382円
- ・松下精工労働組合様 ……30,000円
- ・明るい社会づくり大阪ほんわかネットワーク様 ……224,790円

- ・大阪ガス(株)小さな灯大阪支部様 ……50,000円
- ・鶴見幼稚園保育会様 ……50,000円
- ・里村実様 ……50,000円
- ・(社)全日本不動産協会新京阪支部様 (社)不動産保証協会新京阪支部様 ……50,000円
- ・(株)アクロス様 ……300,000円
- ・(株)リンクス様 ……300,000円
- ・今福精霊流委員会様 ……60,000円
- ・匿名 ……49,174円

合計 1,541,346円

手作りのお弁当をお届けします

城東区内の下記の施設では、日中一人で生活されている方、高齢者世帯で調理の困難な方を対象に、自宅まで手作りのお弁当を配達するサービスを実施しています。

配達に際して、安否の確認や簡単な相談に応じたり、緊急時のご家族や関係機関への連絡を取ったりもします。

■対象：おおむね65歳以上の①独居の方 ②高齢者のみの世帯 ③これに準ずる世帯 ④心身の障害や疾病などの理由により食事の調理が困難な方。

■利用料：1食あたり400円(材料費、配達料込み)週4回程度利用できます。

■問合せ・申込み

- 城東区在宅サービスセンター「ゆうゆう」 ☎6936-1133
- 蒲生地域在宅サービスステーション「和光」 ☎6935-0577
- 城東地域在宅サービスステーション「諏訪荘」 ☎6964-0051
- 特別養護老人ホーム「至善荘」 ☎6930-7258

当区社会福祉協議会の会員を募集中です

城東区社会福祉協議会では、皆さんの会費によって、地域福祉を進める諸事業を運営しています。

皆さんのご協力によって、今年度は個人会員1,276人、法人団体20法人、団体会員28団体の申し込みをいただきました。引き続き、社協の活動の意義についてご理解・ご賛同を賜り、ぜひとも会員としてご協力いただきますようお願いいたします。

■会費(運営寄付金)

- 正会員【個人】 1口 2,000円
- 【法人】 1口 10,000円
- 賛助会員 1口 10,000円

車イスの貸し出しを行っています

城東区社協では、通院など外出が必要な方に、車イスを貸し出しています。

貸し出し期間は1ヶ月以内。急に車イスが必要になったり、一時的に使用されたい場合などにご利用ください。



編集後記

今号の特集では、ボランティア活動にスポットをあてて紹介しました。アンケートにご協力いただいたグループの皆さん、ありがとうございました。ボランティアの高齢化などの課題が浮き彫りになった一方で、どのグループの方々からも、多くの方々との交流の中で「ありがとう」と声をかけられたりすることに大変感動するという声が聞かれました。ボランティア活動は、誰にでもすぐにできることです。今年は、皆さんも何か始めてみませんか。今年も皆さんのご健康とご多幸をお祈りしています。